

- 聖徳大学大学院
  - 聖徳大学短期大学部
  - 聖徳大学幼児教育専門学校
  - 聖徳大学附属高等学校
  - 聖徳大学附属聖徳高等学校
  - 聖徳大学附属中学校
  - 聖徳大学附属聖徳中学校
  - 聖徳大学附属小学校
  - 聖徳大学附属幼稚園
  - 聖徳大学附属第二幼稚園
  - 聖徳大学附属第三幼稚園
  - 聖徳学園三田幼稚園
  - 聖徳学園八王子中央幼稚園
  - 聖徳学園多摩中央幼稚園
- 聖徳学園ホームページ  
http://www.seitoku.ac.jp/

# SEITOKU FLASH

## 聖徳フラッシュ

聖徳フラッシュ  
第10号  
平成15年10月1日

発行  
学校法人 東京聖徳学園  
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28  
TEL.03-5476-8811(代)

SEITOKU

### INDEX

- 主なトピックス
- ・創立70周年を記念して  
12月6日記念式典開催
  - ・聖徳学園の沿革
  - ・聖徳学園のあゆみ
  - ・Club-S クラブS スタート
  - ・ISO9001及びISO14001  
同時取得を目指しています
  - ・聖徳大学附属浦安幼稚園  
入園説明会
  - ・水球女子日本代表11位
  - ・聖徳の子農園
  - ・平成16年度 入試日程
- 大学院・大学・短大 1~5  
幼児教育専門学校 5  
附属中・高 5・6  
聖徳中・高 5・6  
小学校 6  
幼稚園 7  
インフォメーション 6・8
- ご意見/ご感想募集  
「聖徳フラッシュ」は皆さんの広報誌です。本誌に関するご意見・ご感想をお聞かせください。  
FAX番号:047-363-1401  
Eメールアドレス:pub@seitoku.ac.jp  
企画海外課まで

### 東京聖徳学園

創立七十周年を記念して  
十二月六日記念式典開催

昭和八年四月、川並香順・孝子先生によって創立された学校法人東京聖徳学園は、今年、創立七十周年を迎えました。聖徳家政学院・新井宿幼稚園として十数名の学生、園児でスタートした本学園は七十年の時を経て大学、大学院、短大、専門学校、二つの中学校・高等学校、小学校、六つの幼稚園を合わせもつ学園へと発展してまいりました。来年四月には七番目の幼稚園が開設計定で、こちらを合わせると十五の教育機関を有する学園となります。現在の学生・生徒・児童・園児の在籍者総数は一万三千名以上にのぼり、本学園出身者はのべ十一万八千人を超えます。幼稚園から大学院までの一貫された教育環境のなかで、建学の精神「和」に基づいた「人間教育」を貫き、大きな成果をあげてまいりました。



開校・開園当時の聖徳家政学院と新井宿幼稚園

この七十年の歴史を記念して、十一月六日(土)、聖徳大学川並香順記念講堂にて、学園創立七十周年記念式典が行われます。式典では、聖徳大学附属小学校の児童による発表のほか、様々な催しが予定されています。また、聖徳学園発祥の地である三田キャンパスにおいても聖徳学園三田幼稚園による創立七十周年記念式典が十一月三十日(日)に挙行政されます。これらのほかに次のような行事が開催されます。

- ・吹奏楽フェスティバル イン サントリーホール
- ・「キーロフ・バレエ日本公演」に特別協賛
- ・「本学所蔵品による藤田嗣治 (Leonard FOUJITA 展)」
- ・松戸キャンパス ライトアップ
- ・保育科主催連続講演会 など

さらに、聖徳学園七十一年の歩み、七十周年記念論文集「特集:子どもと教育(仮称)」、「和」ともに、聖徳学園二十一年紀への贈り物(仮称)、「古稀を迎えて」などの記念誌が刊行されるなどの事業、またISO9001・14001認証取得の発表も予定されています。

この七十周年を節目に、八十年、九十年、そして百年と、本学園は今日まで築きあげた伝統を大切にしつつ、新しい歴史を築いていくことでしょうか。さらなる学園の発展へ向け、これからの皆様の暖かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

二〇〇四年二月二十一日(土)、サントリーホールにて学園創立七十周年記念吹奏楽フェスティバルが開催されます。本学園は、聖徳大学人文学部音楽文化学科のほか、附属中学校・高等学校、附属聖徳中学校・高等学校の各校でも高校に音楽科を設けるなど、音楽教育に力をいれています。また、聖徳教育の一環として小学生から大学生までを対象とした「シリーズコンサート」をカリキュラムにとりいれ、本物の

音楽芸術にふれながら、児童・生徒・学生への情操教育を行っています。フェスティバルでは聖徳大学教授山本真先生、附属中学校・高等学校教諭 藤原初男先生、附属聖徳中学校・高等学校教諭 井後基博先生、附属小学校教諭 榎見道郎先生らの指揮のもと、聖徳大学吹奏楽研究会、聖徳大学附属中学校・高等学校吹奏楽部、聖徳大学附属小学校吹奏楽部、聖徳大学附属小学校吹奏楽部、聖徳大学附属中学校吹奏楽部、聖徳大学附属小学校吹奏楽部、聖徳大学附属小学校吹奏楽部、聖徳大学附属小学校吹奏楽部、Mラヴェル作曲ノ

## 学園創立七十周年記念 吹奏楽フェスティバル インサントリーホール

東京聖徳学園は創立以来、七十年にわたり人間教育プログラムの一環として、芸術による「本物教育」を大切に、豊かな心や感受性をもつ園児・児童・生徒・学生を育ててきました。この度、聖徳大学は学園創立七十周年を記念して、サンクトペテルブルク・マリインスキー劇場、キーロフ・バレエ二百年以上の歴史をもつロシアを代表するバレエ団であり、一七三八年にペテルブルクに作られた舞踊学校が、キーロフ・バ

レエの原点であるワグネルの姿であるといわれています。キーロフ・バレエはロシア・バレエの誇るその輝かしい伝統を守りつつ、新しい時代のバレエをとりいれ、前進しつづけてきました。そして今では世界最高峰のバレエ団と絶賛されるに至りました。マリインスキー劇場総芸術監督であり、キーロフ歌劇場管弦楽団の首席指揮者をつとめるワレリー・ゲルギエフは「伝統と革新をキーワードに数々の作品を手がけてきました。中でも一九九九年にチャイコフス

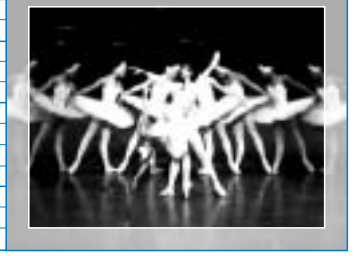
キー「眠れる森の美女」のプティパ原典版を百十年ぶりに復元上演し、世界的に注目を集めました。

演目	公演日	開演	会場
チャイコフスキー 白鳥の湖	11月23日(日)	14:00	神奈川県民ホール
	11月30日(日)	14:00	鹿児島県文化センター
	12月8日(月)	18:30	東京文化会館(上野)
	12月9日(火)	18:30	東京文化会館
プロコフィエフ シンデレラ	12月13日(土)	18:30	大阪エスタリホール
	11月24日(祝)	14:00	神奈川県民ホール
	12月3日(水)	18:30	東京文化会館
	12月4日(木)	18:30	東京文化会館
プロコフィエフ ロミオとジュリエット	11月27日(木)	18:30	神奈川県民ホール
	12月1日(月)	18:30	大分県立総合文化センター
	12月6日(土)	18:30	東京文化会館
	12月7日(日)	14:00	東京文化会館
チャイコフスキー くるみ割り人形	11月28日(金)	18:30	愛知県芸術劇場
	12月14日(日)	16:00	大阪エスタリホール
	12月17日(水)	18:30	北海道厚生年金会館

「眠れる森の美女」のプティパ原典版を百十年ぶりに復元上演し、世界的に注目を集めました。

優美と気品あふれるキーロフ・バレエの今公演では、チャイコフスキーの名作「白鳥の湖」、「くるみ割り人形」、そしてプロコフィエフの「ロミオとジュリエット」とシンデレラの四演目がキーロフ歌劇場管弦楽団の演奏とともに上演される予定です。公演の日程は下記のとおりです。

学園創立七十周年記念  
「キーロフ・バレエ日本公演」に  
特別協賛



マメール・ロアより他  
聖徳大学附属聖徳中学・高等学校  
Aリード作曲ノ  
アレルヤ 他  
合同演奏  
E.エルガー作曲ノ  
威風堂々

開演: 十四時  
(開場: 十三時三十分)  
入場料: 二〇〇〇円  
お問い合わせ: 聖徳大学  
音楽事務室 〇四七・  
三六五・一一一(代)

学園のあゆみ

大きな夢と夫婦の絆から生まれた聖徳学園

本学園は、昭和八年四月、川並香順・孝子夫妻によって創立されました。社会への奉仕活動に取り組んでいた香順先生は、人々との関わりの中で、「和」の大切さ、そして幼児教育の必要性を深く感じていました。そんな時、夫妻の長女が2歳で夭折、悲しみの中からふたりの心に芽生えたものは、我が子に注ぐ愛情をすべての子に注ぐ。それが我が子を「生かす」た一つ一つの道ではないか、という強い誓いの念でした。こうしてふたりは我が子への愛情と夢をすべての子どもたちに捧げる教育活動に従事する決心をし、聖徳家政学院、新井宿幼稚園を誕生させ聖徳学園の基礎を築きました。聖徳太子の「和ヲ似テ貴シト為ス」の「和」を建学の精神とし、ふたりの目指す幼児教育、女子教育の第一歩が踏み出されました。

その後一貫した女子教育に邁進し、学校法人の設立など次なる目標に向かって努力を続け、昭和四十年、保育科三十八名、家政科十五名の学生を迎え、松戸

キャンパスに聖徳学園短期大学を開学しました。また、翌年には短大校舎の一部を使って附属幼稚園を開園しました。惜しくもこの年、香順先生は帰らぬ人となりましたが、二代目学長孝子先生そして現学長弘昭先生によって、香順先生の理想は引き継がれ、新たな幼稚園、二つの中学校・高等学校、小学校、大学、大学院の開設と、聖徳学園は発展を続け、幼稚園から大学院までの一貫教育体制を確立し、今日に至りました。

学園創立から七十年。本学園の建学の精神、「和」は、時代を超えて現在もなお聖徳教育の中で心の教育として生きています。



川並 孝子先生



川並 香順先生

東京聖徳学園の沿革

昭和8年4月10日	川並香順・孝子先生、東京市大森区(現大田区)新井宿4丁目に聖徳家政学院と新井宿幼稚園を創立
昭和19年3月	聖徳学園保姆養成所設立認可
昭和20年4月	空襲により新井宿幼稚園一時休園
昭和22年2月	学制改革により、聖徳学園高等保育学校と名称を変更
3月	保育部のほかに洋裁部・和裁部を再開
昭和24年3月	財団法人聖徳学園設立認可
昭和25年1月	聖徳学園、東京都港区芝通新町13(現三田校地)に移転
昭和27年10月	新井宿幼稚園、聖徳学園三田幼稚園として再開 聖徳学園高等保育学校は免許法改正により文部大臣指定、東京学芸大学の指導と承認を受ける
昭和32年4月	財団法人聖徳学園は学校法人東京聖徳学園(理事長 川並香順)となる
昭和40年4月	聖徳学園短期大学(保育科・家政科)を千葉県松戸市岩瀬に開設 聖徳学園高等保育学校は聖徳学園短期大学幼稚園教員養成所と改称
昭和41年4月	聖徳学園短期大学附属幼稚園を開設
昭和46年4月	聖徳学園短期大学附属第二幼稚園を開設
昭和47年1月	短期大学に通信教育部・保育科が認可される
昭和49年4月	聖徳学園八王子中央幼稚園を開設
昭和51年4月	聖徳学園多摩中央幼稚園を開設 聖徳学園短期大学附属第三幼稚園を開設
昭和58年4月	聖徳学園短期大学附属中学校・高等学校を開校 聖徳学園短期大学附属聖徳高等学校を開校
昭和59年4月	聖徳学園短期大学附属聖徳中学校を開校
昭和61年4月	聖徳学園短期大学附属小学校を開校
平成2年4月	聖徳大学を開学 聖徳学園短期大学は聖徳大学短期大学部と改称 聖徳学園短期大学附属教員保育養成所は聖徳大学幼児教育専門学校と名称を変更
平成10年4月	聖徳大学大学院を開設
平成11年4月	大学院に通信制の修士課程を開設
平成13年4月	大学院に通信教育課程を開設
平成15年4月	大学院に通信制の博士課程を開設

「学園創立七十周年記念式典」に向けて

附属小学校

来る十一月六日(土)、川並記念講堂において、「学園創立七十周年記念式典」が挙行されます。現在、記念式典委員会のメンバーを中心として、式典内容について、着々と計画と準備が進んでいます。その中の催し物の一つとして、附属小学校が発表させていただきます。内容の概略を紹介いたします。

附属小学校では、開校以来、聖徳学園の建学の精神である「和」の心をもち、全校をあげて総合学習活動に取り組んでいます。その中でも特に、よびかけ・歌・踊り等を中心とした表現活動は、聖徳祭での発表などを通して、高く評価をいただいています。今回、式典での発表に際し、これまで築き上げてきたものを基に、創立七十周年記念、全校ベージェント輝け聖徳」を企画しました。今、聖徳の子全員で、「みんなの心を一つに合わせよう」を合い言葉に練習を重ねています。十一月六日には、創立七十周年の喜びを、聖徳の子らしく元気一杯、全身で表現できるよう頑張りま



新井宿幼稚園開園当初の園庭



珍しい外東(ハイヤ)を運んで富士五湖方面への遠足



西校国民学校の仮校舎で、保嬰成所の戦後第一回卒業式



懐かしい高等保育学校時代の三田校舎



昭和四十五年、発展しつつある松戸キャンパス短大校舎と幼稚園園舎

学園創立七十周年記念「本学所蔵品による藤田嗣治展」(Leonard FOUJITA)展

本学で所蔵している美術資料は、学生に本物のよさを見せるために収集していますが、学園創立七十周年を記念して、日本生まれ、アメリカをはじめ海外で活躍し、フランスに帰化した藤田嗣治画伯の絵画作品の一部を初めて公開します。特に、画伯の作品のなかでも、一九五〇年前後を中心に一九二六年〜一九五八年にかけて描かれたものを主に展示します。

藤田嗣治画伯の絵画は、独特な白色に特徴があり、それはキャンパスの下地に独特な薬品、硫酸バリウムが使用されることで、白色をきわ出させているのが目立ちます。期間平成十五年十月二十七日(月)〜平成十六年三月末(予定)・休館日は、毎週日曜日・祝日と学業日程による休業日。会期中に展示品の入れ替えがあります。会場 聖徳大学クリスタルホール 一階ギャラリー

- 展示作品
- (1) 裸婦 39.0×31.2cm 油彩、1926年)
  - (2) 猫と子猫 23.0×32.0cm 油彩、1928年)
  - (3) 猫一匹 31.5×36.5cm 水彩、1930年)
  - (4) 婦人の横顔 25.5×18.5cm デッサン、1932年)
  - (5) 横たわった婦人 66.0×91.0cm デッサン、1932年)
  - (6) 男性の肖像画 48.5×40.5cm 水彩、1933年)
  - (7) 優美女神 127.5×191.0cm 油彩、1946-1948年)
  - (8) 猫と少女 43.0×31.5cm 油彩、1950年)
  - (9) 婦人と子供 30.6×21.4cm 油彩、1950年)
  - (10) 母親と二人の子 32.2×23.0cm 油彩、1950年)
  - (11) 少女と猫 41.0×24.0cm 油彩、1950年)
  - (12) 春の二人の乙女 63.3×49.2cm 油彩、1954年)
  - (13) 庭園の子供達 94.2×94.8cm 油彩、1958年)



『婦人の横顔』

学園創立七十周年記念 保育科主催連続講演会 第一回開催

七月十八日(金)、本校協定校ミルズ・カレッジ教育学部上級研究員キヤサリン・ルイス先生による講演が行われました。この講演は、学園創立七十周年記念事業の一つとして企画されたもので、第一回目の今回のテーマは、「幼児教育者の日米交流 何が学びあえるか」でした。ルイス先生は長年にわたり日本の教育研究に携わってこられた経験から日本とアメリカの教育の伸ばすべき点や問題点など二国間の教育比較を中心にお話されました。そして、To know our own country, we must know another country.とこの言葉にある

講師紹介 キヤサリン・ルイス先生

ハーバード大学卒業後(専攻:社会関係論)、スタンフォード大学において発達心理学で学位を取得。一九七九年



講演するルイス先生

以来、長年にわたって日本の学校教育研究に携わる。とりわけ日本の「授業研究」に関する論文やビデオ記録は、アメリカの教育関係者の授業研究への関心を高めた。現在、本学保育科助教授 榎瑞希子先生と、就学前教育カリキュラムの日米共同探求 学習観・カリキュラム観比較から「プラン」を課題に共同研究が行われている。

オープンキャンパスやキャンパス見学の来校者が年々増加の一途をたどり、1年間の総来校者数は8,000人を越えるようになりました。特に、7月・8月に実施された3回のオープンキャンパスでは、毎回の来校者数が1,000名を越え、教職員・学生スタッフが100人体制で運営に携わっていますが、必ずしも受験生ひとりひとりにきめ細かな対応ができているとは言い切れない状態です。

そこで、さまざまな受験生のニーズや希望により深く、そして的確に応え、本学への理解と好感度を高めることで「聖徳ファン」になっていただけるように、受験生の会員制度「Club-S(クラブS)」をスタートすることにしました。「Club-S(クラブS)」は、7月21日(祝)のオープンキャンパスから会員募集を開始しました。「Club-S」とは「クラブSEITOKU」の略で、聖徳の受験を考えている女子(高校生・浪人生)ならば誰でも入会することができます。会員には、メンバーズカードや、会員のための情報誌を発行しています。また、「学内探検ツアー」「学生によるミニ体験授業」「学食体験」など、ふだんのオープンキャンパスやキャンパス見学では体験できないメニューを提供し、「聖徳のすばらしさ」をより理解できるようにしています。「Club-S」は発足したばかりですが、会員が満足して本学を受験していただけるように、内容の充実を図っていききたいと思います。

## Club-S(クラブS)スタート!



情報誌「Club-S」創刊夏号に続き秋号を発行。



クラブ会員証

### 平成十五年度

## 「前期川並奨学金授与式」および「学習奨励費交付式」

七月十六日(水)十二時二十分よりクリスタルホール五階八五〇四会議室にて、川並奨学金授与式および学習奨励費交付式が行われました。川並奨学金の対象となったのは、大学院五名、学部二名の計七名、学習奨励費は大学院二名、学部二名の計四名の

私費外国人留学生です。授与式では理事長先生のご挨拶の他、松島副学長と国際交流委員長小池先生から祝辞があり、理事長先生から一人ひとりに激励の言葉がかけられ、奨学金が手渡されました。続いて代表挨拶が

二年の金 鎮国(キムジンク)さんよりあり、「奨学金をいただき本当に感謝しています」とのお礼の言葉が述べられました。授与式では緊張していた学生達も、式終了後の歓談の席では表情も緩み、和やかな雰囲気の中、理事長先生や出席いただいた川並奨学金基金

委員会の先生方、担任の先生方の問いかけに笑顔で答え、話が盛り上がる様子も見られました。

川並奨学金は、学園創立六十周年を記念して建学の精神、和を掲揚すべく設定されました。諸外国から本学園に留学する学生および、本学から諸外国へ留学する有為な学生に対し、奨学助成を行うもので、国際理解と友好親善を推進することを目的としています。また、同時に交付された学習奨励費は文部科学省から

の、自費で留学している学生に対する奨学金です。本年度の受給者には、

### 第三十六回

## 「SEITOKU 夏期保育大学」

### 実施報告

去る七月二十六日(土)に、今年で第三十六回目を迎えた「SEITOKU 夏期保育大学」が本学七〇一教室で行なわれました。この夏期保育大学は、例年二日間開催されていましたが、今年は一日開催に縮小し、今年度は七月二十六日の午前中、十時から開講式、十時二十分より十一時五十分までの一時間二十分、全体会として講演会が行われました。今年度の講演会は、子ども

の城「小児保健部臨床心理士 植松紀子先生を講師にお招きして、心をはぐくむ保育」というテーマでのお話しをいただき

ました。今回の夏期保育大学の総合テーマが豊かな心を育てるということ、総合テーマに沿ったお話をいただき、大変好評でした。また、今年度は開講式を一日にしたので、受講生の集り具合を懸念いたしましたが、昨年度より受講生数が約七十名増え、会場が満杯の状況でした。午後は昼食を挟んで、六会場に分かれての分科会がそれぞれ行われました。今回の分科会も昨年同様

これらの奨学金を本学園生活で有意義に役立ててもらおうと同時に、将来は国際社会に貢献してくれることを期待しています。これを機に、本学園でより一層学業に励んでもらい、自己実現をかなえてもらうことを願ってやみません。

## キャリア支援室 だより

先日、三人の卒業生が三年ぶりにキャリア支援室に来てくれました。二人は幼稚園教諭、一人は保育士として働いています。話題は子ども達のことばかり。幼少時からの夢だった職に就いて充実した日々を送っている三人。社会人として立派に成長した姿をみて、この上なく微笑ましく感じました。また、学生時代と変らず明るく元気な様子に肩をなでおろしました。卒業生が元気な顔をみせてくれること、卒業生からの心温まる手紙はスタッフにとって何よりの贈り物です。学生の栄えある将来を願い、ともに将来を考え、価値ある人生へと導く、これがキャリア支援室の使命であり、卒業生の活躍ぶりは常に気に掛かっていることです。毎年三月には数多くの学生が本学より希望に満ち溢れて巣立っていきます。人間性豊かな社会人として社会に奉仕できる有能な職業人として有意義な人生を送ることを切望しています。今年度も厳しい雇用状況下にあります。学生

の奮闘ぶりが目立っています。前向きな就職活動の結果、念願の第一志望企業に見事内定した学生、何度も挫けそうになりながらも、忍耐強く活動を続け上場企業の内定を勝ち得た学生、など今年度も様々な人間模様がありました。苦勞した就職活動が学生時代の良き思い出となっている人もいます。これから幼稚園・保育園・福祉施設への就職活動が本格化します。夢実現のため、精一杯の健闘を期待します。キャリア支援室としても精一杯のサポートに徹します。関係各位の皆様のご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

コンサートでは、全国のファンが殺到して即日完売となる状況である。息をのむ期待感の中、颯爽と登場した村治佳織は清楚な大人の風格を見せ、第一楽章の主題を生きいきと弾いた。哀愁を帯びた第二楽章は、スペイン王家の夜景を彷彿とさせる見事な旋律表現で、聴衆を幻想の世界に引き込んだ。各楽章毎に惜しみ無く拍手をしまつ小生も生かすならず、ギターとオーケストラの絶妙な対峙と調和は、心の奥底に深く刻み込まれた。プログラムはムソルグスキーの組曲「展覧会の絵」に移り、プロムナードの繊細な表情と各曲の対比、キエフの大門の打楽器群の迫力は、過去のどの演奏をも上回った。アンコールのヒメネス作曲ルイス・アロンソの結婚式は、美しいデザートとなり最高の鑑賞態度と相俟って、心地よい気分が帰路に着くこと

ができた。(聖徳大学人文学部音楽文化学科 教授 泉 靖彦)

## コンサート

紹介 No.1224 平成15年7月3日 イタリア国立放送交響楽団 No.715 ソリストに村治佳織を迎えて

梅雨明けの待ち遠しい暮れなすむ午後四時、イタリア国立放送交響楽団は、南欧の太陽の輝きと涼風をホールいっぱいに運んできた。

一九九四年にトリノ、ローマ、ナポリ、ミラノの放送交響楽団を統合して結成された新しいオーケストラは一九九五年の初来日以来八年ぶりである。開演前のロビーはいつになく静かで客席も落ち着いた雰囲気である。一階席の子どものざわめきが伝わってくる。百二十名を越える楽団員を従え、堂々たる風格の巨匠ラファエル・ブリーベック・デ・ブルゴスが指



揮台にあがる。冒頭はお馴染みのロッシ二作曲の歌劇「ウィリアム・テル」序曲で、何とも明るい伸びやかな音色と、躍動的なリズム感に、皆大喜びだ。第二曲目はスペインのロドリゴ作曲「アラフエス協奏曲」で、ソリストに国際的にも高い評価を得ている若手ギタリストの第一人者村治佳織を迎え、夢の共演を目のあたりにする。

幼少よりコンクールで最優秀賞を受け国内の





### 松戸キャンパスの ゴミ分別について



東京聖徳学園は、ISO14001環境マネジメントシステム導入に向けて、各校・各園において、その地域の規準に沿ったゴミ分別を行っています。今回は、松戸キャンパスの取り組みを紹介いたします。

大学、大学院、短期大学部、附属幼稚園の位置する松戸キャンパスでは、大学・短期大学の学生による学友会を中心に、ゴミの分別をよびか

けています。

キャンパス内のゴミ箱は六種類にわかれており、ペットボトル、空き缶、空きビン、燃やせるゴミ、リサイクルプラスチック、その他のプラスチックなどの燃やさないゴミに分別するようになっています。また、皆にわかりやすいようにポスターが掲示され、分別の仕方が示されています。

ご来校される皆様におきましては、ゴミ分別にご協力をお願いいたします。

## ISO9001 及び ISO14001 同時取得を目指しています。

本学園では現在幼稚園から大学院までの組織でISO9001品質(教育の質)マネジメントシステム及びISO14001環境マネジメントシステムの同時導入に向けて準備をすすめております(本学園は教育機関ですので、一般にいう品質マネジメントシステムを「教育の質マネジメントシステム」と読み替えています)。2003年6月9日からシステム運用開始を宣言し、同年12月6日に行われる70周年記念式典において認証資格取得についてリリースすることを目指しています。

現在各校・各園において随時教職員へ当該システムへのさらなる周知を行い、さらに内部監査の実施と進め、教職員一丸となって本審査に望むべく準備をすすめています。

下に本学園の教育の質方針、環境方針をご紹介します。

### ISO9001 『教育の質方針』

学園では、建学の精神「和」のもとで、理智に富み、情懷豊かで健康な人間の育成に取り組むにあたっての次の方針を掲げる。

学園の五箇に則り、教育の成果を上げ、学生等及び保護者との信頼関係を構築することにより、学生等及び保護者満足度の向上を実現する。

その達成手段として、教育内容の点検・評価を推進し、学生等及び保護者に良質な教育を提供する体制を構築する。またこの体制は建学の精神、使命および五箇並びに学生等及び保護者の満足度の観点から不遑を改訂していく。

職務環境整備及び職員間の業務連携を改善し、「和」の精神を発揮し、一体となって活力ある学園を実現する。

- 【五箇】
- 一. 相手に対する「まこと」がなければ、如何にうまい方法を考えても又どんなに良きそうなることをしても、みんなうわべの飾りに過ぎない。いついかなるときでも誠実を貫かねばならない。何故なら「まこと」こそ、如何なる人をも動かす最大の力であるから。
  - 二. 志気 気魄を欠く言動は誤解される。私達は、任務遂行に当り満腔の志気を持ち、言動の一つ一つは志気の現われなければならない。志気こそは学園のエネルギーである。
  - 三. 規律 めいめいが勝手な力を出しても、互いに消し合って成果は生じない。自覚ある服従と整然たる秩序に則って、学園のために統一した力を発揮するとき、それは偉大な力となり学園の健全となるものである。
  - 四. 協調 いたづらに自己を主張し美しい人間関係をみだし、会議の結論にさからうことは、聖職にある者の職に相応しくない。私達は、常に研究心を旺盛にして自らを陶冶し、もって賢賢の向上と能率の増進を図り、学園の発展に寄与しなければならない。
  - 五. 研究 研究のないところには、進歩はない。私達は、常に研究心を旺盛にして自らを陶冶し、もって賢賢の向上と能率の増進を図り、学園の発展に寄与しなければならない。

学園は、学生等及び保護者に対し、短期的な要求に迎合するのではなく、その後の人生の中で学んだ内容の良さを発揮できるような教育を提供することを旨とする。学園ではこれらの方針を確実に実現するために、毎年度はじめに学園内の各組織・部門の具体的な目標を立て、定期的な達成度を確認し、達成した目標については内容を再見直し新たな目標を設定する。またこれらの方針を学園の全職員に周知徹底し、理解させる。

なお、これらの方針は、ISO推進委員会においてその適切性を審議し、変更の必要があると判断された場合は、変更される。

2003年6月9日  
学校法人東京聖徳学園  
理事長・学園長 川並 弘昭

### ISO14001 『環境方針』

【健やかな地球】宣言

- 1 私達は、私達を育んだ豊かな地球環境を、自らの子どものように慈しみ、守り、育む心を持ちます。
- 2 私達は、率先して、地域、家庭、職場の環境負荷を減らす活動を理解し、それに携わります。
- 3 私達は、教育の現場で、地球上のみならず環境保全の大切さを理解できるように啓蒙活動に取り組みます。
- 4 私達は、教育の現場で使うエネルギーや資源の節約、またリサイクルへの積極的な取り組みを約束し、実践します。
- 5 私達は、環境を守り、育む活動を通じ、より「健やかな地球」を、私達の大切な子どもたちへ「手わたす」ことを目指します。

【東京聖徳学園環境行動方針】

全教職員、学生等による「健やかな地球」宣言の推進

東京聖徳学園は、地球環境を自らの子どものように守り、育む気持ちを持つことができる人間を育てます。

(ア) 大切な子どもたちによりよき地球環境を手わたす意識をもち、ボランティア等を含めた環境保護活動、環境保全活動に積極的に取り組むことができる人間の育成に取り組みます。

(イ) 教育の現場で、自然環境保護の重要性を理解できるような教育環境の整備につとめます。

【健やかな地球、産育む、学びの環境の実現】

学園を取り巻く豊かな自然環境と共存していくために、環境負荷に配慮した学園運営を行います。

(ア) 資源の有効利用の徹底による環境負荷の低い運営方法の採用を徹底します。

(イ) 学園周囲の自然環境の維持に積極的に取り組む活動を実施します。

継続的改善の仕組み

その達成手段として、「SEITOKU REALISE SYSTEM」を構築し、環境目的、環境目標を定め、環境マネジメントプログラムを策定し、実施します。さらに環境マネジメントシステムの内部監査とレビューを定期的に行い、環境マネジメントシステムの改善に努めます。

環境法規の遵守と汚染の未然防止

さらに、環境に關する法規制や学園が自主的に定めた環境上の要求事項を遵守し、職員及び学生等が社会の一員として汚染の未然防止や地球環境負荷の低減に貢献する高い意識をもつように維持します。

組織的取り組み

本活動を推進するにあたり、我々「和」の精神を発揮し、環境方針の周知と環境教育の徹底を図り、全職員、学生等が一体となって、将来にわたり環境活動を実施します。

一般への公開

この環境方針は一般に公開します。

【環境宣言】

東京聖徳学園では、建学の精神「和」のもとで、地球環境を大切にすることを旨とし、環境保全活動に積極的に取り組む「聖徳地球市民」を育成すると共に、我々を産み、育んだ自然を慈しみ、守り続けていくために、「地球環境と調和」した学園運営を行うことを、ここに宣言します。

2003年6月9日  
学校法人東京聖徳学園  
理事長・学園長 川並 弘昭



八月八日(金)に真夏の太陽の日射が照りつける中、学校関係者、後援会役員、設置準備委員等総勢六十名出席のもと、聖徳大学附属浦安幼稚園(仮称)の地鎮祭が行われました。

午前十一時から式典が始まり、川並弘昭理事長の挨拶の儀、続いて学校関係者による玉串奉奠

新築工事  
地鎮祭  
行われる

聖徳大学では幼稚園・小学校教員の養成を目的とした人文学部児童学科の入学定員増加に伴い、学生の教育実習を行う幼稚園のさらなる確保の必要性が生じてきました。

また、時を同じくして大規模な住宅供給による人口増加が見込まれる浦安市新町地域において、私立幼稚園誘致の計画があり、同市の教育委員会の審査を経た結果、浦安市から本学園に対して誘致が決定し、学園としては七番目の幼稚園として同幼稚園開設の運びとなりました。

入園説明会に  
七百名参集

平成十六年四月開設予定の聖徳大学附属浦安幼稚園(浦安市日の出)の入園説明会が去る九月十四日(日)に園舎建設工事が進む現地に程近い市立日の出小学校の体育館で行なわれました。当初は会場に収容しきれない千名以上の参加申込みがあり、新設の幼稚園への注目の高さが示された形になりました。当日はやむなく一家族二名の入場制限をしたうえで約四百組七百名の保護者や幼児が集まり、会場には熱気が充満した中での説明会になりました。

聖徳大学では幼稚園・小学校教員の養成を目的とした人文学部児童学科の入学定員増加に伴い、学生の教育実習を行う幼稚園のさらなる確保の必要性が生じてきました。

また、時を同じくして大規模な住宅供給による人口増加が見込まれる浦安市新町地域において、私立幼稚園誘致の計画があり、同市の教育委員会の審査を経た結果、浦安市から本学園に対して誘致が決定し、学園としては七番目の幼稚園として同幼稚園開設の運びとなりました。

入園説明会に七百名参集

平成十六年四月開設予定の聖徳大学附属浦安幼稚園(浦安市日の出)の入園説明会が去る九月十四日(日)に園舎建設工事が進む現地に程近い市立日の出小学校の体育館で行なわれました。当初は会場に収容しきれない千名以上の参加申込みがあり、新設の幼稚園への注目の高さが示された形になりました。当日はやむなく一家族二名の入場制限をしたうえで約四百組七百名の保護者や幼児が集まり、会場には熱気が充満した中での説明会になりました。

聖徳大学附属浦安幼稚園(仮称) 開設に向けて 来年四月

はいつまでも大きな拍手がなり止みませんでした。また、説明会の後半では園児募集日程と応募方法の説明が行なわれ、席でこの幼稚園は海をモチーフにした環境に優しい幼稚園になると紹介されました。園地面積約2,000㎡、園舎床面積約2,046.42㎡、鉄筋コンクリート造三階建てで、完成は来年三月になる予定です。

はじめに川並知子附属三園園長の挨拶と教育方針や保育内容についての説明があり、続いて会場に園バスで到着した附属幼稚園松組の園児百十名による「うたごえり」が舞台上で披露されました。突然のことにも関わらず参加者たちはとても驚いた様子で、明るく元気な園児たちの演技に会場内

はいつまでも大きな拍手がなり止みませんでした。また、説明会の後半では園児募集日程と応募方法の説明が行なわれ、席でこの幼稚園は海をモチーフにした環境に優しい幼稚園になると紹介されました。園地面積約2,000㎡、園舎床面積約2,046.42㎡、鉄筋コンクリート造三階建てで、完成は来年三月になる予定です。

入園説明会に七百名参集

平成十六年四月開設予定の聖徳大学附属浦安幼稚園(浦安市日の出)の入園説明会が去る九月十四日(日)に園舎建設工事が進む現地に程近い市立日の出小学校の体育館で行なわれました。当初は会場に収容しきれない千名以上の参加申込みがあり、新設の幼稚園への注目の高さが示された形になりました。当日はやむなく一家族二名の入場制限をしたうえで約四百組七百名の保護者や幼児が集まり、会場には熱気が充満した中での説明会になりました。

入園説明会に七百名参集

平成十六年四月開設予定の聖徳大学附属浦安幼稚園(浦安市日の出)の入園説明会が去る九月十四日(日)に園舎建設工事が進む現地に程近い市立日の出小学校の体育館で行なわれました。当初は会場に収容しきれない千名以上の参加申込みがあり、新設の幼稚園への注目の高さが示された形になりました。当日はやむなく一家族二名の入場制限をしたうえで約四百組七百名の保護者や幼児が集まり、会場には熱気が充満した中での説明会になりました。

入園説明会に七百名参集

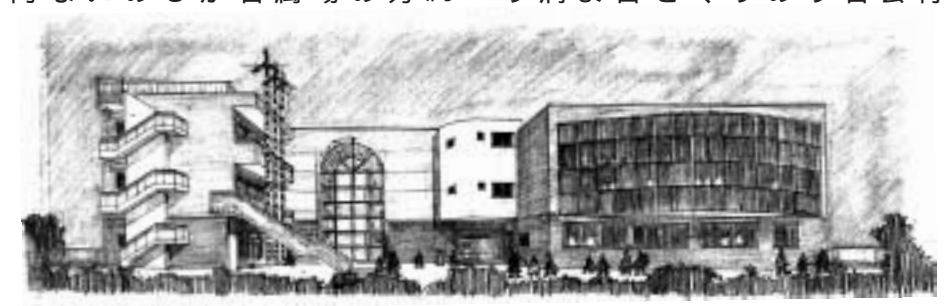
平成十六年四月開設予定の聖徳大学附属浦安幼稚園(浦安市日の出)の入園説明会が去る九月十四日(日)に園舎建設工事が進む現地に程近い市立日の出小学校の体育館で行なわれました。当初は会場に収容しきれない千名以上の参加申込みがあり、新設の幼稚園への注目の高さが示された形になりました。当日はやむなく一家族二名の入場制限をしたうえで約四百組七百名の保護者や幼児が集まり、会場には熱気が充満した中での説明会になりました。

入園説明会に七百名参集

平成十六年四月開設予定の聖徳大学附属浦安幼稚園(浦安市日の出)の入園説明会が去る九月十四日(日)に園舎建設工事が進む現地に程近い市立日の出小学校の体育館で行なわれました。当初は会場に収容しきれない千名以上の参加申込みがあり、新設の幼稚園への注目の高さが示された形になりました。当日はやむなく一家族二名の入場制限をしたうえで約四百組七百名の保護者や幼児が集まり、会場には熱気が充満した中での説明会になりました。

入園説明会に七百名参集

平成十六年四月開設予定の聖徳大学附属浦安幼稚園(浦安市日の出)の入園説明会が去る九月十四日(日)に園舎建設工事が進む現地に程近い市立日の出小学校の体育館で行なわれました。当初は会場に収容しきれない千名以上の参加申込みがあり、新設の幼稚園への注目の高さが示された形になりました。当日はやむなく一家族二名の入場制限をしたうえで約四百組七百名の保護者や幼児が集まり、会場には熱気が充満した中での説明会になりました。



入園説明会に七百名参集

平成十六年四月開設予定の聖徳大学附属浦安幼稚園(浦安市日の出)の入園説明会が去る九月十四日(日)に園舎建設工事が進む現地に程近い市立日の出小学校の体育館で行なわれました。当初は会場に収容しきれない千名以上の参加申込みがあり、新設の幼稚園への注目の高さが示された形になりました。当日はやむなく一家族二名の入場制限をしたうえで約四百組七百名の保護者や幼児が集まり、会場には熱気が充満した中での説明会になりました。

入園説明会に七百名参集

平成十六年四月開設予定の聖徳大学附属浦安幼稚園(浦安市日の出)の入園説明会が去る九月十四日(日)に園舎建設工事が進む現地に程近い市立日の出小学校の体育館で行なわれました。当初は会場に収容しきれない千名以上の参加申込みがあり、新設の幼稚園への注目の高さが示された形になりました。当日はやむなく一家族二名の入場制限をしたうえで約四百組七百名の保護者や幼児が集まり、会場には熱気が充満した中での説明会になりました。

入園説明会に七百名参集

平成十六年四月開設予定の聖徳大学附属浦安幼稚園(浦安市日の出)の入園説明会が去る九月十四日(日)に園舎建設工事が進む現地に程近い市立日の出小学校の体育館で行なわれました。当初は会場に収容しきれない千名以上の参加申込みがあり、新設の幼稚園への注目の高さが示された形になりました。当日はやむなく一家族二名の入場制限をしたうえで約四百組七百名の保護者や幼児が集まり、会場には熱気が充満した中での説明会になりました。

入園説明会に七百名参集

平成十六年四月開設予定の聖徳大学附属浦安幼稚園(浦安市日の出)の入園説明会が去る九月十四日(日)に園舎建設工事が進む現地に程近い市立日の出小学校の体育館で行なわれました。当初は会場に収容しきれない千名以上の参加申込みがあり、新設の幼稚園への注目の高さが示された形になりました。当日はやむなく一家族二名の入場制限をしたうえで約四百組七百名の保護者や幼児が集まり、会場には熱気が充満した中での説明会になりました。

学外研修 は、短大二年生による六泊七日の長期旅行で、学生達の中には、不安と期待を感じながら臨む人が大勢いました。ところが実際参加してみると、最終日になるにつれ、誰もが北海道の大自然の魅力と、特に親切にしてくださった現地の方々のおかげで、心奪われ、全ての体験が素晴らしい思い出となって、帰路の途についていきました。

学外研修 は、短大二年生による六泊七日の長期旅行で、学生達の中には、不安と期待を感じながら臨む人が大勢いました。ところが実際参加してみると、最終日になるにつれ、誰もが北海道の大自然の魅力と、特に親切にしてくださった現地の方々のおかげで、心奪われ、全ての体験が素晴らしい思い出となって、帰路の途についていきました。

学外研修 は、短大二年生による六泊七日の長期旅行で、学生達の中には、不安と期待を感じながら臨む人が大勢いました。ところが実際参加してみると、最終日になるにつれ、誰もが北海道の大自然の魅力と、特に親切にしてくださった現地の方々のおかげで、心奪われ、全ての体験が素晴らしい思い出となって、帰路の途についていきました。

学外研修 は、短大二年生による六泊七日の長期旅行で、学生達の中には、不安と期待を感じながら臨む人が大勢いました。ところが実際参加してみると、最終日になるにつれ、誰もが北海道の大自然の魅力と、特に親切にしてくださった現地の方々のおかげで、心奪われ、全ての体験が素晴らしい思い出となって、帰路の途についていきました。

学外研修 は、短大二年生による六泊七日の長期旅行で、学生達の中には、不安と期待を感じながら臨む人が大勢いました。ところが実際参加してみると、最終日になるにつれ、誰もが北海道の大自然の魅力と、特に親切にしてくださった現地の方々のおかげで、心奪われ、全ての体験が素晴らしい思い出となって、帰路の途についていきました。

学外研修 は、短大二年生による六泊七日の長期旅行で、学生達の中には、不安と期待を感じながら臨む人が大勢いました。ところが実際参加してみると、最終日になるにつれ、誰もが北海道の大自然の魅力と、特に親切にしてくださった現地の方々のおかげで、心奪われ、全ての体験が素晴らしい思い出となって、帰路の途についていきました。

学外研修 は、短大二年生による六泊七日の長期旅行で、学生達の中には、不安と期待を感じながら臨む人が大勢いました。ところが実際参加してみると、最終日になるにつれ、誰もが北海道の大自然の魅力と、特に親切にしてくださった現地の方々のおかげで、心奪われ、全ての体験が素晴らしい思い出となって、帰路の途についていきました。



壮大な層雲峡(大函) 展望台から摩周湖をのぞむ



壮大な層雲峡(大函) 展望台から摩周湖をのぞむ

にはお互いに助け合い、大地を踏みしめながら歩いていく姿がありました。夜には、キャンパスのアイヤーヤヤかき芸大会等の行事を行い、クラス内の友人、先生方との親睦を深め合い、元氣よく過ごしていました。

近年、個人が最優先される現代社会の中で、この研修旅行は、学生達の「人間的な心」の変化をもたらすうえで大切な、他人に対する「思いやり」の気持ちが生まれ、こうして一歩ずつ社会人へと成長していくでしょう。

にはお互いに助け合い、大地を踏みしめながら歩いていく姿がありました。夜には、キャンパスのアイヤーヤヤかき芸大会等の行事を行い、クラス内の友人、先生方との親睦を深め合い、元氣よく過ごしていました。

近年、個人が最優先される現代社会の中で、この研修旅行は、学生達の「人間的な心」の変化をもたらすうえで大切な、他人に対する「思いやり」の気持ちが生まれ、こうして一歩ずつ社会人へと成長していくでしょう。

にはお互いに助け合い、大地を踏みしめながら歩いていく姿がありました。夜には、キャンパスのアイヤーヤヤかき芸大会等の行事を行い、クラス内の友人、先生方との親睦を深め合い、元氣よく過ごしていました。

近年、個人が最優先される現代社会の中で、この研修旅行は、学生達の「人間的な心」の変化をもたらすうえで大切な、他人に対する「思いやり」の気持ちが生まれ、こうして一歩ずつ社会人へと成長していくでしょう。



オホーツク海の大海原(小清水原生花園)

# 特色ある教育

## 短期大学部保育科

## 保育表現研究発表会

聖徳大学大学院

二〇〇四年四月

## 開設予定

## 幼児教育専門学校

## 保育者としてのグループ活動の重要性!

毎年十月に聖徳大学短期大学部保育科1・2部二年生による「保育表現研究発表会」が行われます。昭和三十九年の第一回以降、毎年行われてきたこの発表会は今年で三十九回目を数えます。この「保育表現研究発表会」は、昭和二十年代、聖徳学園高等保育学校時代に同校生徒たちが日頃学んだ保育内容を三田幼稚園の運動会で発表したことに基づき、卒業と同時に幼稚園教諭一種免許状を取得し、うち90%の学生が保育士の資格を取得する本学の保育科では、保育者にふさわしい表現力、創造性とともな



性や自主性を育てることから、この発表会への参加が必修となっています。発表会へむけて、学生は一年次の後半から準備をはじめます。クラス、またはグループごとに発表テーマを決め、みんなが話し合いながら選曲や構成、振り、衣装などを決めていきます。内容については、練習の中で、試行錯誤を重ね、完成されていきます。一人ひとりの主体性、意欲、そして協調性があつてはじめて素晴らしい作品を演じることができるようになります。七月下旬、夏休み中も必死に「表現あそび」の練習に取り組む学生の様子を取材しました。発表会へむけて、学生は忙しいスケジュールの合間に練習に励んでいます。発表会を数カ月後に控え、学生たちは夏休みが過ぎ、先生のアドバイスに熱心に耳を

傾けながら、一生懸命練習に打ちこむ学生の姿から保育表現研究発表会への力強い意気込みが感じられました。この貴重な経験は、前述した学生の創造性、協調性、自主性を育み、保育の現場で非常に役に立ち、高い評価を得ています。保育表現研究発表会はまさに「保育の聖徳」を象徴する教育研究活動であるといえるでしょう。



練習に励む学生たち

臨床心理学研究科 (設置認可申請中)  
従来の児童心理学研究科児童心理学研究科より

スにおいて行なってきた児童臨床心理学の研究推進と実践家の育成を独立分離し、幼児から老人まですべての年齢層を対象とした心の問題の専門家養成すると共に、より高度な実践・研究能力を発揮しうる人材の育成を目的として、新たに「臨床心理学研究科」を開設します。

また、本研究科は臨床心理学実践家としての「臨床心理士」の養成に主眼を置いた博士前期課程と、臨床心理学研究を指導できる博士号取得希望者を育成する博士後期課程を同時に開設します。

音楽文化研究科  
音楽専攻博士課程 (設置認可申請中)

多様化する現代の音楽活動にこたえる高度な研究・実践能力を養成すると共に、日本で初めて音楽療法を学べる大学院として昨年開設した音楽文化研究科(修士課程)に新たに「博士課程」を開設します。

従来、音楽表現専攻・音楽教育専攻の修士課程を博士前期課程として継承し、博士後期課程ではこの二専攻を、音楽専攻の一専攻に統合し、一層高度な専門職業人や研究者の育成を目指します。

\* 保育科の学生は1年次に上級生の「保育表現研究発表会」を見学し、2年次に「創作舞踊」と「表現あそび」をクラスやグループごとで発表します。また、発表会では大学人文学部児童学科の該当学生(幼稚園教諭免許、保育士資格履修者)も「創作舞踊」を発表します。

今年度の発表会は十月四日(土)、聖徳大学体育館にて九時十五分から開催されます。昨年行われた第三十八回保育表現研究発表会には七百名を超す観客が訪れ、大変な盛り上がりを見せました。

また、幼児教育専門学校での発表会は十月十一日(土)、十三時から十五時半まで聖徳大学体育館にて行われます。

東京消防庁より感謝状  
本学では、毎年二月一周年全員に対して、将来保育者に必要な資格「普通救命士資格取得講習会」を、東京消防庁芝消防署のご協力により、本学に警員の方が出向いていただき実施しております。そこで、本学がこの救命技能講習を積極的に取り組み受講させるなど応急救護の知識技術の取得に努めたことが認められ、「救命の日」でもある九月九日(火)十時三十分より東京消防庁芝消防署長が本学に来校され、感謝状をいただきました。今後とも将来幼稚園教諭や保育士として現場にたつ

学では、演習・実習といった実践教育に力を入れ、保育者としてのグループ活動の重要性を創立以来カリキュラムに取り入れ、実力ある保育者の養成に努めております。入学しますと、段階的にグループ活動を推進し、研究が進められ、これらの成果を大きな舞台で発表する機会を三つ用意しております。

今年の表紙は、「ピーターラビット」です。きっかけは聖徳大学図書館の児童文学コレクションでした。聖徳大学附属中学校・高等学校の創立二十周年の今年、本校は一冊の絵本と出会いました。百年も前から自立し自ら信念に基づいて行動した女性、「ピートルクス・ポター」と、彼女の生み出したとても元気なウサギの子「ピーターラビット」です。絵本作家のみならず、農業や環境問題にまで生涯を投じた作者「ピートルクス」からさまざまな事を学び、「ピーター」の元気を分けてもらって、これからも頑張つてまいりたいと思えます。児童生徒のみなさんにご紹介いただければ幸いです。

表紙の一部をめくって開く凝った作りです。

**保育表現研究発表会** 保育科第1部2年生・保育科第2部2年生  
平成15年10月11日(土)13時より 於 聖徳大学体育館  
今年で42回目をむかえる伝統行事。創作舞踊と表現あそびがあり構成・音楽・衣装などを学生たちで作上げて発表。保育界でも非常に高く評価されています。

**児童文化研究発表会** 保育科第1部1年生・保育科第2部1年生  
平成15年11月3日(祝)10時より 於 本校  
児童文化の授業で取得した成果を発表。折り紙や壁面デザイン、人形劇やペーパーサート、エプロンシアターなど、創作を通して子どもたちの前に立つ保育者としての実力をつけていきます。この発表会は三田幼稚園の「聖徳にこにこまつり」と同時開催の伝統行事。

**グループ研究発表会** 保育科第1部2年生・保育科第2部3年生  
平成16年1月18日(日)9時より 於 本校  
今年で47回目をむかえる伝統行事。この発表は、大学の卒業論文にあたるもの。グループに分かれて専門領域を研究し、発表。優秀なグループは、全国保育士養成協議会学生研究発表会に出場。

**聖徳大学附属中学校・高等学校**  
2004年度の附属中学校・高等学校、聖徳中学校・聖徳高等学校の学校案内は「ピーターラビット」をシンボルにしています。

**聖徳大学附属聖徳中学校・聖徳高等学校**  
聖徳大学図書館蔵の幼児教育研究資料の一つである絵本「ピーターラビット」をシンボルにした二〇〇四年版の学校案内がこのたび完成しました。あなたの好きは何ですか?をテーマに、好きなことに熱中すること、好きなことを見つけたことも、最良の教育環境を通してのみ可能であることを生徒・保護者卒業生・教職員の立場から多角的に紹介しています。「和の精神を教育の理念」として本校の教育の特色をより多くの児童生徒・保護者の皆さんにご紹介いただければ幸いです。



「三年間の合唱祭」  
一、二年に引き続きの最優秀賞を頂いた瞬間、私たちはただ、「やったー!」という言葉しか出ずに、泣きました。その言葉と涙の中に、私たちが三年間はぐんぐん努力と協力の成果がありました。



6年C組

夏季休業を目前とした七月十九日、全校生徒による合唱祭が行われました。各クラス合唱リーダーを中心に朝夕練習を毎日重ねてきました。そんな中、六年C組が高校生の部最優秀賞を受賞、三年A組が見事三年連続最優秀賞を手に入れました。生徒の作文を紹介致します。

「三年間の合唱祭」  
佐々木美歌



日本代表の選手たち 前列右から2番目が天朋加さん(聖徳高校体育科1年) 3番目が荒井桃子さん(聖徳大学児童学科3年) 左から2番目が沼崎未来さん(大学児童学科1年) 後列右から2番目が河崎菜里さん(大学児童学科1年)

7月13日から27日までの日程で第10回世界水泳選手権バルセロナ大会がスペイン、バルセロナにて行われました。競泳で日本人選手が世界新記録を更新するなど盛り上がりを見せた今大会ですが、木村文明監督、聖徳大学附属聖徳中学校、聖徳高等学校教諭率いる水球女子日本代表は11位の結果をおさめました。

本学からは監督のほか4名の学生・生徒が女子日本代表選手としてプレーし、チームの活躍に大きく貢献しました。日本代表は予選グループB組でロシア・オランダ・ベネズエラの3か国と対戦しました。ロシア・オランダには敗れたものの、ベネズエラに2回戦へと進み、2回戦へと進みました。2回戦ではシドニー五輪で金メダルを獲得したオーストラリアと対戦しましたが、12と惜しくも敗れました。その後も勝てば9位・10位出場となるドイツ戦でも8 11と一歩および、11位・12位決定戦でブラジルとぶつかりました。結果、4 3と勝利し、2勝4敗で11位の成績をおさめました。

結果は前大会2000年福岡大会と同じ11位にとどまりましたが、率直な印象は、女子水球界のレベルも非常に向上し、特にヨーロッパ諸国との差が大きく、ベスト8に入ることは相当なレベルアップを図る必要があります。幸い、来年アテネで開催されるオリンピックには、アジア予選で1位になれば参加資格を獲得できます。この大きな経験を生かし、選手共々9月中旬、カザフスタンで行われるアジア予選に向け尽力いたします。最後に、皆様から温かいご声援を賜わりありがとうございました。



3年A組

### 合唱祭を終えて

附属中学校・高等学校

頃は賞に入ればよかった方ですから、気合はありました。向上心はありませんでした。二年生の頃は、一年生の時の歌声よりももっと上を目指そうと、そしてまた、最優秀賞を取ろうと、皆必死で頑張りました。そして、三年生。二年連続の最優秀賞というプレッシャー、小さな仲違いなど問題が数々生まれました。しかし、その中にもまた、小さいけれど大切なドラマがあり、皆の心は一つにまとまってきました。



試合前のミーティング

### 水球女子日本代表 11位!

本学選出メンバー奮闘

本大会の12か国中、11位の成績と比べ今大会は参加16か国中11位というところで、日本代表は大きく前進しつつあるといえるでしょう。アテネ・オリンピックを来年に控え、女子日本代表の今後の活躍が期待されます。

前大会の12か国中、11位の成績と比べ今大会は参加16か国中11位というところで、日本代表は大きく前進しつつあるといえるでしょう。アテネ・オリンピックを来年に控え、女子日本代表の今後の活躍が期待されます。

**女子水球競技結果**

[予選グループB組]

日本 × 4 13 ○ ロシア
日本 × 3 15 ○ オランダ
日本 ○ 12 4 × ベネズエラ

[セカンドラウンド]

日本 × 1 12 ○ オーストラリア
日本 × 8 11 ○ ドイツ
日本 ○ 4 3 × ブラジル

[9位・10位決定戦出場]

[11位・12位決定戦]

### 平成15年度SOA 公開講座のご案内

SOA公開講座の第 期はすでに終了し、現在は第 期を開講中です。第 期の開講講座数は72講座で、心理・教育、語学、文学、芸術・文化等いろいろなジャンルの講座を開講しており、最終的には12月中旬まで約3ヶ月間開講いたします。また、次回第 期については、引き続き来年1月から開講いたします。是非この機会に受講していただきますよう案内いたします。詳細については、生涯学習課までお問い合わせください。(TEL.047・365・1111(大代) 生涯学習課)

**【第 期】抜粋**

講座名	講師名
ジェンダーから見た心理学	相良 順子
私の古典歳時記(1)	正道寺康子
表現力と心を育てる無意識の言語	渡部・吉岡
「オペラ」の楽しみ	前野 隆
実用書道に親しむ	内藤 望山
いろいろな脳の病気	小田 雅也
良寛十考3	市川隆一郎

**【第 期】抜粋**

講座名	講師名
SOA 栄養と健康シリーズ(1)	学部生活文化学科教員
子どもの楽しさを知ろう	加藤 敏子
算数を好きにする小話	手島 勝朗
古文書にみる幕末社会	大庭 邦彦
何オからでもできる人生再出発	島田 薫
今日における学力の問題を考える	加藤 好男
身近な魚たちをもっと詳しく知りましょう	木村 善保
ビジネスライティング入門	青柳由紀江

上記の他、語学、文学、芸術等いろいろな講座がございます。



### 「聖徳の子農園」

附属小学校

小学校のとなりにある「聖徳の子農園」では、今年も明和班ごとにサツマイモの栽培をしています。先日はいよいよ収穫を行いました。低学年にとっては草取りといっても初めてのことで、やりがいはあります。やる気が空回りして間違えて作物を抜いてしまったり力が足りなくて葉っぱだけをちぎってしまった。でも明和班で活動すれば、教え合い助け合えば、チームが貢献しました。

小学校のとなりにある「聖徳の子農園」では、今年も明和班ごとにサツマイモの栽培をしています。先日はいよいよ収穫を行いました。低学年にとっては草取りといっても初めてのことで、やりがいはあります。やる気が空回りして間違えて作物を抜いてしまったり力が足りなくて葉っぱだけをちぎってしまった。でも明和班で活動すれば、教え合い助け合えば、チームが貢献しました。

「聖徳の子農園」では、環境教育を体験する場として抜く人と運ぶ人を決めたりしていました。作業を通して互いの交流も深まっているように、ほほえましく感じられました。今年も植え付けも大成功で、サツマイモは順調に成長しています。秋の収穫をみんなで楽しみにしています。さて、現在学園全体で取り組んでいるISO14001の目標の一つに、「環境問題を解決していく人材の育成が



地域の野生の生き物のために、そして二十一世紀を担う子どもたちのために、いかに自然と共存していくかが重要なテーマです。



**「防災訓練」 起震車を体験して**

幼稚園では、年六回の防災訓練を計画し行っています。地震や火災を想定し行う防災訓練の中で、地震の恐ろしさを体感したり、地震時の身の守り方を指導したりするために、起震車を八王子市よりお借りし、体験しています。まず、消防署の方のお話を全員で伺い実施になります。「怖

そうだね」、「机の脚をつかめば大丈夫だよ。」と、子ども同士で話している声が聞かれます。子ども達の中には、地震の恐ろしさがまだ理解できていない子どもも多く見られますが、起震車が実際に揺れるのを見てみると、目を丸くし驚いている子どもの姿へと変わっていきます。実際に松組の代表の子ども達が起震車に乗り揺れの怖さを体験します。起震車に乗った子ども達から、「すごく怖かったよ」、「地震は絶対起きちゃ嫌だよ」と言う声が出てきて、地震の恐ろしさを体で学ぶことができた良い体験となっています。周りの子ども達も、起震車の揺れ方



**「聖徳」に「まじり」**

三田幼稚園

十一月三日文化の日に三田校舎では三田幼稚園と幼児教育専門学校一年生との合同による「聖徳にこまじり」が行われます。幼稚園父母の

会主催とする献品コーナー子ども達の楽しめるゲームコーナー・お化け屋敷・家族で過ごせる模擬店など保育室や園庭で繰り広げられます。また、専門学校の教室では、学生が折り紙コーナー・紙芝居・人形劇など授業で学んだことを実際に園児や保護者、卒園生、未就園児の前で行い大変人気を呼んでいます。また学生はこのような行事準備を放課後行い目的に向かい学生同士で協力しあうことも貴重な行事でもあるのではないかと思います。当日は保護者のお手

伝いを頂き近所の方々や幼稚園の見学を兼ねた方、願書提出の方、専門学校オープンキャンパス参加者をはじめ懐かしい卒園生・在園生で賑やかな一日となります。子ども達は小さな手に、十円玉や百円玉を握り締め、ささやかな買物を楽しみます。今スーパーマーケットでの一方的な買物で経験が少なくなつた「いちじい」に「これください」「いくらですか」「ありがとございます」「ありがとうの言葉のやりとり」の経験も出来るほほえましい姿が見られる三田校舎の温かい雰囲気行事です。

を見た、乗っている子ども達の必死の姿を見たりして、地震の恐ろしさを改めて感じることのできる良い訓練になっています。又教職員も、子ども達の命を守ることに

八王子 中央幼稚園

**「一学期の締めくくりに」 盆踊りを終えて**

日本の古くからの伝統であり、夏の風物詩のひとつでもある「盆踊り」が一学期の終業式の日の夕方、手作りの「やぐら」にちようちんを飾った園庭に自分の作ったうちわを手にゆかた姿の親子づれが三々五々やってきました。午前中は違った雰囲気になり、盆踊りに参加する子ども達の姿が、賑やかな表情の子どもの姿が、盆踊りを始めた頃より協力

大切さを確認し合うことができる良い機会となっています。

多摩 中央幼稚園

「鼓友会」の奏敵な太鼓の音で盆踊りのオープニングになり、親子一緒にやぐらを中心に二重、三重の踊りの輪ができ、和気あいあいの中で盆踊りが展開していききました。盆踊りおなじみの東京音頭、炭釜節、子どもソラン節そして子どもの大好きなおじや魔女音頭などなれないゆかた姿ではありましたが元気いっぱい踊りました。

も園長先生の誘いの言葉に踊りの輪の中に入り始め、始めは、忘れちゃった」と照れていた子どもたちも、思い出した「踊れるようになった」と元気がよく踊っている姿をみていると、人と人との豊かなふれあいを感じるこの行事を永く続けてきて良かったと思えました。そして、盆踊りの締めく

附属幼稚園

園が好きな時間に見られるような絵本コーナーを設定しています。これは担任がクラスの構造や採光、幼児の年齢や活動線などを考え工夫して設定したものです。幼児が自らいろいろな環境にかかわり主体的な活動ができるよう考えたコーナーのひとつでもあります。しかし、自分の好きな本を選び静かに見入っていたり、先生の声で吹き込んだテープをイヤホンで聴きながら本の真をめぐっていたりします。一方クラスの中には幼

児が好きな時間に見られるような絵本コーナーを設定しています。これは担任がクラスの構造や採光、幼児の年齢や活動線などを考え工夫して設定したものです。幼児が自らいろいろな環境にかかわり主体的な活動ができるよう考えたコーナーのひとつでもあります。しかし、自分の好きな本を選び静かに見入っていたり、先生の声で吹き込んだテープをイヤホンで聴きながら本の真をめぐっていたりします。一方クラスの中には幼

附属幼稚園

本園では「優れた人材の育成は、すぐれた環境から」という信念を貫いて施設・設備の充実力に注いでいます。教材はぬくもりが伝わる手づくりのものを心がけ園庭遊具・ままごとの家・絵本コーナー・製作コーナー等は園長先生自らの考案で様々なアイデアを凝らしたオリジナルのものを設置してあります。それぞれ子ども達の限らない想像力を育てる場として自由に遊べるようになっていきますが特に人気の高いのは「ままごとの家」。

各保育室にデザインを変えて設置してある二階建ての「ままごとの家」は子ども達にとって絶好の遊び場です。毎日楽しい会話が弾み、子ども達の心は、日本の良さを感じていける行事をこれからは大切に子ども達の心に刻んでいきたいと思っています。

附属第二幼稚園

みまごの家。家の中には、手づくりの流し台・食器棚・冷蔵庫・洗濯機・テーブル・椅子等の家庭用品を添えてあり、遊ぶメンバーやその日の気分いろいろ配置替えをしなが楽しんでいきます。家の中で遊ぶ子ども達の口調や身のこなしは、ママ・パパ・お母さんそのものです。子ども達の日々の家庭の様子、家族の会話内容がよく伝わり笑い声が溢れる様子もあふれています。子ども達にとって遊びは生活そのもの

最初の頃は、「ゴミを捨てに行く度に、ねえ先生これは、もえるゴミかな？ それとも、もえないゴミ？」と「ちぎったゴミ箱の前で幼児が首を傾げ困った顔で手に持った紙くずとプリンカップを見つめ、ゴミの分別を聞きながら見られましたが、徐々に幼児自身も考えるように促がってきたところ、ビールなどの石油製品に対して「燃やす」と黒い煙がでて臭いよ！」「燃えた時水あめみたいだったよ！」等家庭での経験を話す幼児が出るなど、環境問題への関心が高まってきました。最近では、友達同士で「これどっちかな？」と話しながら「ゴミの分別」を行っています。中には、プラスチックの裏側を見て、「あー！ これリサイクルマークがついているから

洗って捨てるんだよ！」と自分の知っている情報を少し得意気な顔で先生や友達に話す姿も見られるようになりました。また、以前より父母の会幹事の方々が中心となり、新聞雑誌、アルミ缶、ペットボトル等を回収し廃品業者に引き取ってもらい、絵本や玩具等を購入し幼児に還元しています。これからも、幼稚園生活の中で幼児が、遊びや活動の中から環境問題に自ら気づき学ぶ機会が持てるように日々、努力して参りたいと思います。



が、たくさんの友達との遊びの中でトラブルや葛藤、挫折感、成功感などを体験したり思いやりの心が芽ばえます。それだけに子ども達が自ら環境に関わり、常に好奇心を広げ探究心を深められるような工夫が大切であると思っています。

附属第一幼稚園

夢のスペース 絵本コーナー

絵本は間接体験ではありませんが、表紙や頁をめくるだけで夢の国へ、科学の国へといざなわれていきます。そして幼児の想像力や冒険心、探究心や正義感を育て、ユーモアや淋しさや優しさ等も感



夢のスペース 絵本コーナー

附属幼稚園

夢のスペース 絵本コーナー

夢のスペース 絵本コーナー

平成16年度 入試日程

聖徳大学大学院 共学/昼・夜開講

Table with columns: 対象, 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Rows include 博士前期課程 修士課程 and 博士後期課程.

聖徳大学大学院通信課程

Table with columns: 対象, 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Rows include 通信教育.

聖徳大学人文学部(女子)・聖徳大学短期大学部(女子)

Table with columns: 対象, 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Rows include 大学, 短大, 大学/短大.

試験日自由選択制(音楽文化学科を除く)

Table with columns: 大学入試センター試験, 11月7日(土)~18日(日)

聖徳大学人文学部編入学(女子) 聖徳大学短期大学部専攻科(女子)

Table with columns: 対象, 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Rows include 編入学 and 専攻科.

聖徳大学幼児教育専門学校

Table with columns: 対象, 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Rows include 推薦入試 特別入試 and 一般入試.

聖徳大学附属中学校・高等学校

Table with columns: 対象, 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Rows include 中学 and 高校.

聖徳大学附属聖徳中学校・聖徳高等学校

Table with columns: 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Rows include 推薦入試, 一般入試第一回, 一般入試第二回, 推薦入試, 一般入試.

聖徳大学附属小学校

Table with columns: 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Rows include 内部入試, 一般入試第一期, 一般入試第二期.

三田幼稚園・八王子中央幼稚園・多摩中央幼稚園

Table with columns: 園名, 選考, 願書受付, 入試日.

附属幼稚園・附属第二幼稚園・附属第三幼稚園

Table with columns: 園名, 選考, 願書受付, 入試日.

聖徳祭 日程 (平成15年9月1日現在)

10月12日(日) 附属中学校・高等学校 第21回聖徳祭



10月18日(土) 附属第二幼稚園 聖徳子どもまつり

10月19日(日) 多摩中央幼稚園 聖徳子どもまつり

10月25日(土) 附属小学校 第18回聖徳祭

10月26日(日) 八王子中央幼稚園 聖徳子どもまつり

11月3日(祝) 聖徳中学校・聖徳高等学校 第21回聖徳祭

11月15・16日(土・日) 聖徳大学・聖徳大学短期大学部 第39回聖徳祭

10月18日(土) 附属第二幼稚園 聖徳子どもまつり

10月25日(土) 附属小学校 第18回聖徳祭

10月26日(日) 八王子中央幼稚園 聖徳子どもまつり

11月15・16日(土・日) 聖徳大学・聖徳大学短期大学部 第39回聖徳祭

10月18日(土) 15:00~ 聖徳大学音楽堂 入場無料

10月25日(土) 16:00~ 聖徳大学川並香願記念講堂 入場料:1,000円

かすが荘 TOPICS セミナーハウス 信州春日温泉

聖徳大学・通信教育 聖徳は、あなたの「学びたい気持ち」を応援していきます。

学校法人 東京聖徳学園 100%古紙配合再生紙を使用しています。

聖徳大学附属浦安幼稚園2004年4月開園(予定)